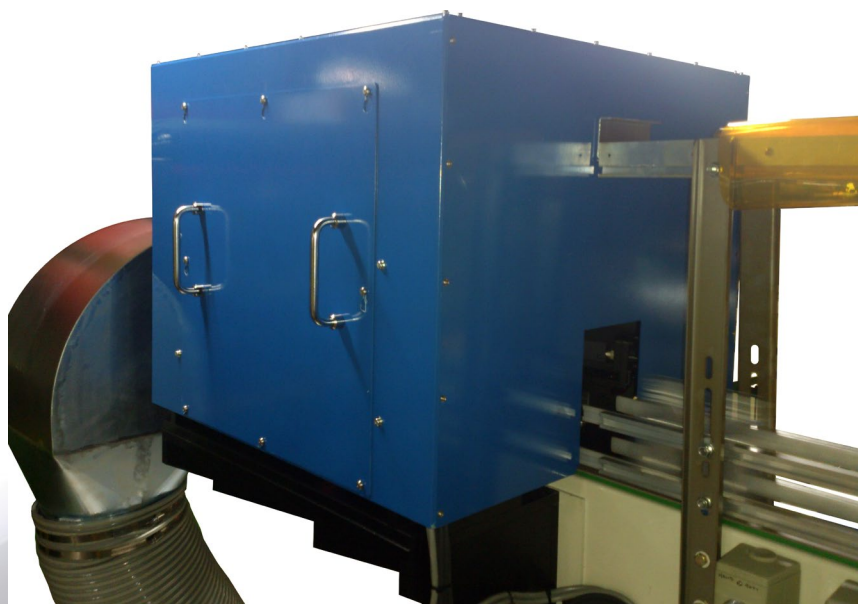


異種缶検査装置

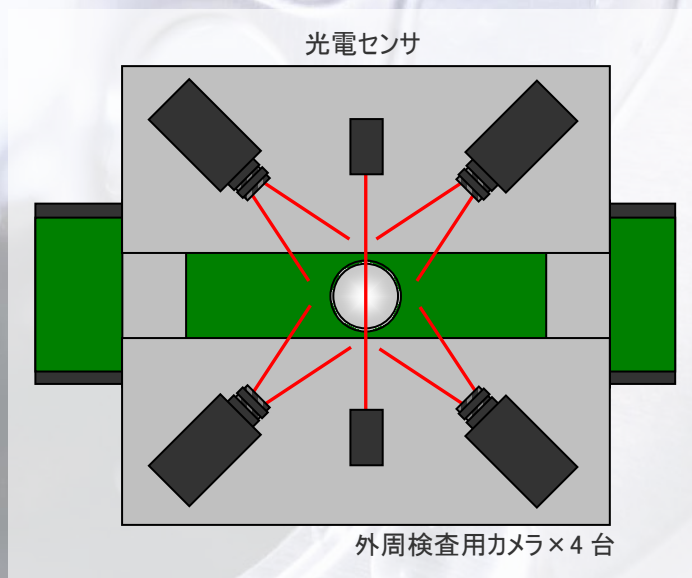
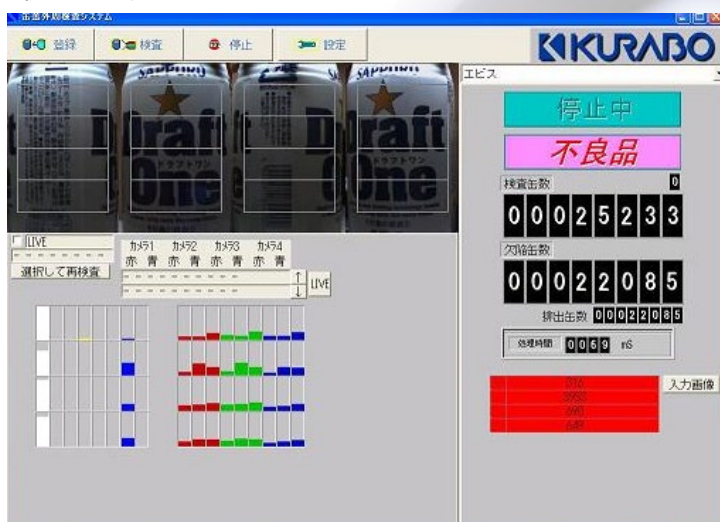
取り込んだ絵柄の色分布に基づいて、異種缶の混入を検出

缶全周の絵柄を取り込み、その色分布に基づいて缶の異種判定を行います。
ノンアルコール飲料へのアルコール飲料の混入など、重大なクレームを防止します。

- 色分布に基づいた判定方式により、従来のパターンマッチング方式では防げなかった誤検出を極限まで抑制。
- 大手飲料メーカーで評価された専用ソフトを採用。水滴の付着によって生じる誤検出の抑制アルゴリズムを搭載。
- 高速処理により 2000CPM に対応。
- 実時間で検査画像を表示。
- NG 画像の保存が可能。



検査画面例



仕様

システム構成	: 1 ステーション / 1 ライン
検査対象	: 各種飲料缶
検査項目	: 異種缶
処理能力	: 2000CPM
缶ピッチ(隙間)	: 10mm 以上
缶の位置バラつき	: ±2 mmまで
周囲温度	: 0~40°、20~80%RH (結露なきこと)
電源	: 3Φ3W 200V 5KVA 60Hz

倉敷紡績株式会社

環境メカトロニクス事業部

検査計測システム部 検査システム課
〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-30
クラボウ先進技術センター
Tel.072-812-5207 Fax.072-812-5265